令和2年度　全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」
地域探究アワード　関東・甲信越ブロック　地方ステージ
実施アンケート

このたびは、上記事業にご参加いただき、ありがとうございます。お手数をおかけいたしますが、今後の事業をより良いものにするため、アンケートへのご協力をお願いいたします。

問1　該当するものに〇を付けてください。

性　別	男	女	学　年	1年	2年	3年
	2	11		1	10	2

問2　地域探究アワードについてお聞きします。該当する番号に〇を付けてください。

（選択の基準　十分 ←　4　3　2　1　→ 不十分）

①　満足のいく資料づくりができた。

4	3	2	1
8	4	1	0

- 時間をかけたかいがあった
- 大切な部分などの色付けができた
- イラストとアニメーションを多く入れて見やすいものが作れた
- 他の学校の資料の作り方が上手かった
- 満足のいくプレゼン資料ができた
- 周りの人より寂しい感じの資料になった
- 受験の時期と重なったのであまり良いものを作れなかった

②　満足のいくプレゼン発表ができた。

4	3	2	1
5	6	2	0

- リラックスしてできた
- 楽しんでできた
- 審査員の方を向いて行うことができた
- 細かいところも伝えることができた
- 質疑応答に対する準備が足りなかった
- 早口になってしまった
- 緊張してしまい、文章を飛ばしてしまった
- もっと内容を調べるべきだった

③　地域探究アワードへの出場を通して、まとめる力や表現力を養うことができた。

4	3	2	1
8	4	1	0

- 他人のプレゼンが参考になった
- まとめる力や表現力を養うことができた
- 情報整理ができた
- 自分の伝えたいことや、どういったら一番わかりやすいかなど考えながらやっていった
- 新たな課題が見つかった
- 伝え方は、何度も直して工夫した
- 説明が足りないと感じた
- たくさん考えて作り上げたものなので、表現力が身に付いていてほしい
- 今までできなかった表現の仕方ができるようになった

④　自分（たち）以外の発表や自身の発表への講評を聞くことで、新たな気づきや学びがあった。

4	3	2	1
13	0	0	0

- 最初と最後を関連させるプレゼンが良かった
- 講評して下さった方からの視点は、自分たちの視点とは違うので学べた
- 私たちは話し方を工夫すべきだと感じた
- 文章量が多すぎたと気づいた
- 質問にすぐに対応できていないと気づき、強化したい
- パワーポイントの作り方、プレゼンの仕方を学べた
- 自信をもって発表することが必要だと感じた。次回は改善したいと強く思った
- 様々な意見があり、関心をもてた
- 実際の活動に向けて取り組む姿がすごいと思った
- 高校生のうちにできることを見つけたい

問3　地域探究プログラム（ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ合宿～地域探究アワード）の成果について、該当する番号に〇を付けてください。

（選択の基準　十分 ←　4　3　2　1　→ 不十分）

①　『探究的な学び』に関する理解が深まった。

4	3	2	1
11	2	0	0

- 多角的な視点を養えた
- もっと深くまで探りたいと思った
- 探究的なことを行うきっかけづくりになった
- 探究活動で地域が活性化できたらいいなと思った
- 主体的に行動しようと思った
- 今自分にできることから始めようと思った
- 探究の活かし方、始め方、計画の仕方など様々なことを学べてよかった
- 他人の発表を聞いて、いろいろなプランを考えていることに感心した
- 意外と知らないことがあってびっくりした

②　「今後も『探究』したい」と思えた。

4	3	2	1
11	2	0	0

- 今後の活動が楽しみ
- 今後の活動につなげたい。実行したい
- 新しい魅力を見つけることができた
- 身近にあるものからスタートしていきたい
- すごい発表を聞いてモチベーションが上がった
- 自分の住む町について、よく知り発信していきたい
- 地域を知って、自分にできることを実践していきたい
- 自分が学びたいことが増えた
- 楽しかったが、大変だった

問4　その他、伝えたいことや事業改善に向けたアドバイスなどあったら書いてください。

- とても貴重な経験になりました。ありがとうございました。
- 他の参加者とも仲良くなれてうれしかった。また、素敵な出会いもありました。